地域おこし協力隊レポート

隊員名:渋木 香里



■ナラ枯れの調査

庚申山でナラ枯れの調査に同行する機会があり、被害木の状況確認をしました。このナラ枯れは、カシノナガキクイムシ(カシナガ)が媒介するナラ菌により、コナラ等が集団的に枯損する病気で、近年県内においても被害報告が増えています。病気がある事を知らなかったので、私はこのような病気の事を初めて知り、森林についての知識がまた一つ深められることができたとともに、この被害の抑制方法についてもこれを機に学びたいと感じました。





■チェンソー取扱安全講習会

みなかみ町で開催された、チェンソーの安全講習会に 参加し、目立てや伐倒方法について勉強させていただき ました。

経験者対象の講習会だったので、実践的な内容で、初心者の私にもとても勉強になりました。みなかみ町で地域おこし協力隊をされている方と交流もあり、林業の活動についての意見交換が出来ました。卒業後の予定についてお話を伺う事が出来て良かったです。今度みなかみ町の協力隊の活動を見学に行けたらと思います。改めてみなかみ町は林業が盛んな地域だと思いました。